



音との新しい出会いが みんなを笑顔にします！

ワークショップを行います
ご希望の方は下記まで



<https://oto.or.jp/>

「音」を「楽」しむONGAKUの会

〒131-0032 東京都墨田区東向島2-34-12

サニーフラット202号室

E-mail: otoiwase@oto.or.jp

Tel&Fax: 03-3610-2292

イラスト: 池田祐樹

音は意識しないと聴こえない

[何かに集中していて、人から声をかけられても全く気付かなかった]なんていう経験は誰にでもあると思います。

〈心ここにあらず〉の状態では音は何も聴こえない・・・そうです、私達は多くの音を耳ではなく心で聴いているのです。

私達のワークショップ『音の展覧会』に来場された年配のご婦人から「今日はいろいろな音を聴かせてもらったけれど、80年以上生きてきて身近にこんな素敵な音があったなんて本当に驚きました！」と、笑顔と共に嬉しい感想を頂きました。

会場で紹介していたのは[箸で茶碗を打つ音][ピンを吹く音][輪ゴムを弾く音]など、誰でも一度は耳にしたことがある音ばかりです。でも記憶に残らない。つまり“意識していない音は心に届かない”のです。

NPO 法人『音を楽しむ ONGAKU の会』では、普段の生活では聴き逃してしまう小さな音やほんの些細な音に耳を傾けて楽しむONGAKU ワークショップ【手作り楽器】【ピアノ自由連弾】の活動を通して、皆様に新しい音の発見、驚きと笑顔をお届けしたいと考えています。

音に耳を傾けて
自分の感じ方を確かめてみましょう！

【手作り楽器】ワークショップ

ただの割り箸やストロー・石ころが楽器に変身したり、本物の流水音を楽しめる〈マリンカン〉や破けても鳴り続ける〈スーパー紙鉄砲〉など面白い楽器の作り方や遊び方を紹介するWSです。〈発想の転換・柔軟性〉は新時代を拓く子ども達の必須アイテム！不思議楽器の数々で子ども達に最高の笑顔を届けましょう！

[対象] 教員・保育者・児童館/学童スタッフ等
子どもの成長に携わる全ての大人



イラスト: 横川仁実

【ピアノ自由連弾】ワークショップ

ピアノの鍵盤を自由に弾いて音を楽しむピアノ自由連弾は、参加者が出す音に講師クニポンが即興的に音を重ね、その場で世界にただ一つの自由連弾曲を創り出していきます！

日常では味わえない新鮮な驚きと刺激。クリエイティブな活動で脳と心を活性化させる自由連弾を是非一度体験してみてください！

[対象] ピアノ未経験者の方は勿論、認知症や知的障害・発達障害・情緒障害・自閉症や高機能自閉、聾盲など、どのような障害を持っていらっしゃる方でも大歓迎です！

講師紹介

- ★クニポン(池田邦太郎)
- ★アッキー(斉藤 明子)
- ★マーシー(横川 雅之)
- ★ミナミン(佐藤 南)

全員元公立小学校音楽専科教諭

現役時代から「音を楽しむ」ことを授業の中心に据えてきた4人は、その実績を生かしたワークショップを国内だけでなく国際音楽教育学会(ISME)マレーシア大会やフィンランド・韓国・ミャンマーなどでも開催し好評を得ています。

現在、中野区の江古田の杜にて乳幼児親子のための「おひさまリトミック」、鍋横地域活動センターにて「シニア ONGAKU 体操」を定期開催。羽村市教育委員会の学校適応指導教室[ハーモニースクール]の指導を担当するなどの活動を展開しています。

指導者向けの研修会、小学校への出前授業など、ご要望に応じた内容でワークショップを実施いたしますので、是非下記 QR コードまで御連絡ください！



[ONGAKU]って何？

“音を楽しむ”と書いて[音楽]
でも風鈴の音を楽しんでも[音楽]とは言いません
それは[音楽=Music=曲]だからです

そこで私達は、これまでにない全く新しい表現として
聴いた人がイイナと思った音を[ONGAKU]というローマ字表記する事にしました

《波の音・森を抜ける風の音・せせらぎの音》
自然にあるただの音だけど、心癒やされる人にとっては[ONGAKU]

《車や電車の走る音》
生活の中にあるただの音だけど、楽しんでいる子供達にとっては[ONGAKU]

《赤ちゃんの泣き声》
育児に疲れ切っている時は×だけど、我が子の誕生を歓ぶお母さんにとっては[ONGAKU]

《クラシック・ロック・演歌・民謡 etc》
どれも[音楽(Music)]だけど、好きじゃない人にとっては [ONGAKU] じゃない

《風鈴の音》
楽しんでいる人にとっては、勿論 [ONGAKU]

聴いた人がイイナと思う音や曲

それが

【ONGAKU】